

民間社会福祉施設サービス推進費における 「サービス改善計画」等の取組を公表します。

サービス推進費と福祉サービス第三者評価

民間社会福祉施設サービス推進費の交付施設においては、平成 19 年度から、以下の取組を実施しています。

- 少なくとも 3 年に 1 度は第三者評価を受審（一部の施設を除く。）
- 第三者評価を実施しない年は、第三者評価の利用者調査手法を活用した「利用者に対する調査」を実施
- 第三者評価等の結果を施設での利用者サービス向上のための取組につなげるために、「サービス改善計画・実施状況」を各施設が作成・公表

＜サービス推進費とは＞

東京都においては、独自に民間社会福祉施設サービス推進費補助を行うことにより、民間社会福祉施設の創意工夫による自主的かつ柔軟な施設運営を支援し、都民ニーズに対応した福祉サービスの確保と施設利用者の福祉の向上を図っています。

公表している内容について

ここで公表しているのは、次のものです。

- 施設から東京都に提出された「サービス改善計画・実施状況」
- 「利用者に対する調査」の結果報告書（調査を実施した施設のみ。）

サービス改善計画は「第三者評価」又は「利用者に対する調査」の結果に基づいて作成されています。サービス改善計画は、受審（実施）年度の 3 月 31 日時点、実施状況は、翌年度の 4 月 30 日時点の情報です。

なお、「第三者評価」を受審した施設の評価結果は、「とうきょう福祉ナビゲーション」の第三者評価のページで公表しています。（事業所情報の詳細ページからも、「評価情報詳細」のボタンをクリックすれば見られます。）

※「サービス改善計画・実施状況」は、ホームページ及び当該施設内においても公表しています。
※サービス推進費交付施設においては「財務情報等の公表」の取組も行っており、第三者評価等の公表とあわせて、利用者への情報提供とともに、利用者サービスの更なる向上のために常に努力しています。

次のページより、「サービス改善計画」等を公表しています。

「福祉サービス第三者評価」等を踏まえたサービス改善計画・実施状況

施設名	さつき荘	受審実施年度 令和4年度	施設番号	11-0010
項目	評価結果に基づく現状分析 (令和4年度)	改善計画 (令和4年度末時点)	実施状況(予定を含む) (令和5年4月30日時点)	左記実施状況に実施予定があった場合 の実施状況(令和 年4月30日時点)
循環型施設の役割として、地域生活移行支援のみならず、関係機関との連携構築	近年、退所者の傾向としては長期入院や死亡の割合が多くなっている。利用者の平均年齢は60代半ばで推移しているが、障害程度や介護度が重い利用者もある程度おり、それぞれに適した環境への移管の支援が必要。	個別支援計画や個別面談等により利用者の将来に関する希望や不安を把握し、福祉事務所や医療機関、社会福祉協議会他、福祉関係ネットワークと連携して支援していくことを事業計画にも位置付けて対応。	①実施済み 2実施予定(令和 年 月頃)	1 実施済み(令和 年 月頃)
停電を加味したBCP計画の策定も含めて、現在見直しが進んでいる事業継続計画のさらなる検討	災害時のBCPで盛り込んでいなかった停電時における対策を、東京都の「高齢者・障害者支援施設等の停電時におけるBCP運用等支援事業」による専門家によるアドバイスを受けて見直すこととしていた。	令和4年12月、専門家による調査の結果「停電時における電力供給方法としては、LPガスのカセットボンベ発電機、また容量1.3kWhの蓄電池を保有しているため事業継続は可能」という報告があった。その取扱い方法も含めて引き続き検討していく。	①実施済み 2実施予定(令和 年 月頃)	1 実施済み(令和 年 月頃)
居宅生活訓練事業について、補助金事業化を目指し、訓練参加者の掘り起こしと訓練参加のさらなる促進	さつき荘では、平成23年より居宅生活へ向けた訓練の取り組みを開始しており、令和元年に事業化を目指したが、訓練利用者の確保が整わず独自事業としての取り組みを継続している。専任職員の配置、訓練アパートの確保はできており、訓練者の掘り起こしができれば事業申請が出来る状況。	利用者のニーズ発掘担当を設け、令和5年度より事業申請を行い施設機能強化推進費の対象事業として実施する。	①実施済み 2実施予定(令和 年 月頃)	1 実施済み(令和 年 月頃)

※この様式は、「東京都民間社会福祉施設サービス推進費補助金交付要綱」等の規定に基づき、利用者の皆様にお知らせするためのものです。

※「項目」は、第三者評価における「さらなる改善が望まれる点」などを参照に、施設が独自に決めています。

※第三者評価(又は利用者に対する調査)の結果は、施設において公表しているほか、「とうきょう福祉ナビゲーション」によりインターネットでも閲覧できます。